

# 会 議 録 要 旨

(1) 会議の名称	第5回 北陸新幹線南越駅周辺整備基本計画策定委員会
(2) 開催日時	平成27年8月24日(月曜日) 午後7時～9時15分
(3) 開催場所	越前市福祉健康センター 4階 多目的ホール
(4) 出席委員氏名 (50音順)	飯田委員、桶谷委員、川上委員、河崎委員、河瀬委員、河野委員、笹川委員、清水委員、富田委員、中桐委員、平井委員、福岡委員、安原委員
(5) 欠席委員氏名 (50音順)	南保委員、山田委員
(6) 会議議題	第5回委員会の検討内容、駅周辺整備コンセプトの内容の具体化検討、導入施設(基本テーマ)の配置計画の検討、南越駅周辺の土地利用計画の検討、駅舎デザインコンセプト及び駅前広場整備コンセプトの検討、駅周辺整備のまとめ、パブリック・コメントの実施 他
(7) 傍聴者の数	18人
(8) 会議資料名称	北陸新幹線南越駅周辺整備基本計画策定委員会第5回資料【本編】 北陸新幹線南越駅周辺整備基本計画策定委員会第5回資料【参考資料】 北陸新幹線南越駅周辺整備基本計画の策定に関するパブリック・コメント資料(案)【詳細版】 北陸新幹線南越駅周辺整備基本計画の策定に関するパブリック・コメント資料(案)【概要版】
(9) 会議の内容の 要旨	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コンセプトは、南越駅の役割や求められる機能、いただいたご意見などこれまでの検討経過がとりまとめられている。</li> <li>・平成15年に策定した南越駅周辺整備構想及びこれまでの検討結果を踏まえ、情報発信や交流促進機能等を備えた施設として、道の駅を整備する。</li> <li>・アクセス道路に関しては、L型のアクセス道路が優位であり、東西アクセス道路は②案、南北アクセス道路はB案を前提に検討を進める。</li> <li>・南越駅周辺の道路ネットワークは、今後の土地利用計画及び民間需要を踏まえ、検討する必要がある。</li> <li>・導入施設の配置は、設計の段階でなければ決められない部分もあるが、出発点はパターン1とする。駅東側への緑化空間の整備等、にぎわいと癒しを感じる利用しやすい空間づくりは、今後の設計を行う中で検討する。</li> <li>・土地利用について、農地としての高生産・効率性や良好な田園景観と都市的土地利用のバランスについて慎重に連携を組まないと、乱開発のおそれがあると同時に、必要な都市的機能を整備する際の障害となる。</li> <li>・昔の成長社会では受け皿を整備すれば後に必ず民間が進出してきたが、今の時代では非常に難しい。メリハリのある土地利用規制・誘導のもと、民間を適切に誘導していくべきである。</li> <li>・駅舎デザインコンセプトは、パブリック・コメントの結果やこれまでの検討経過を踏まえ、次回に、より具体的なイメージを加えて提示する。</li> <li>・駅周辺整備に関することは越前市で決定するが、その上で、丹南地域自治体と連携しながら検討すべき。</li> </ul>
(10) その他	・次回委員会はパブリック・コメント終了後実施。日程は決まり次第、改めて連絡する。